



いなりせっちゃん

読心ですか？









んっ

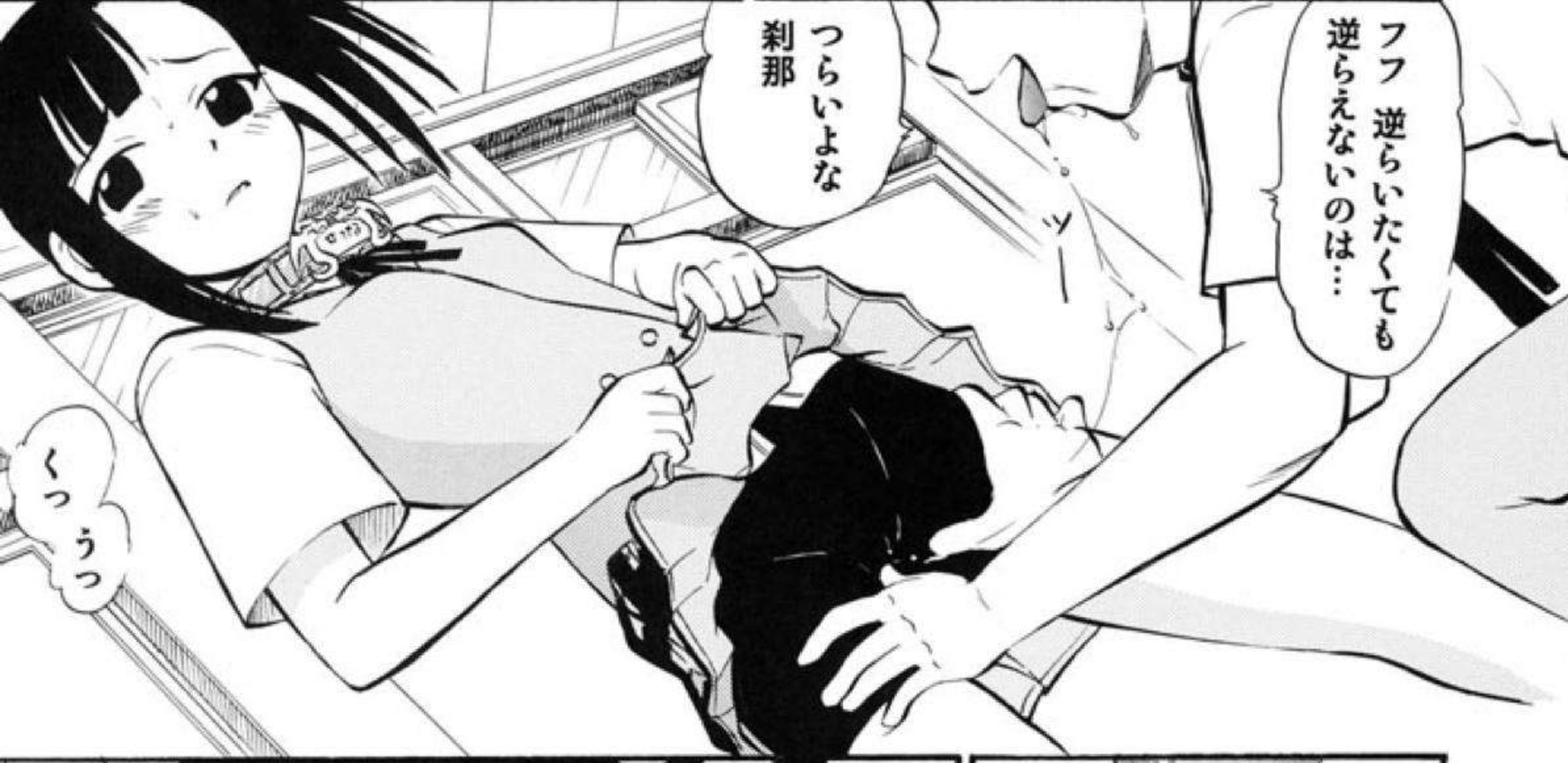
くっ...う



しゅるしゅる

むにっ

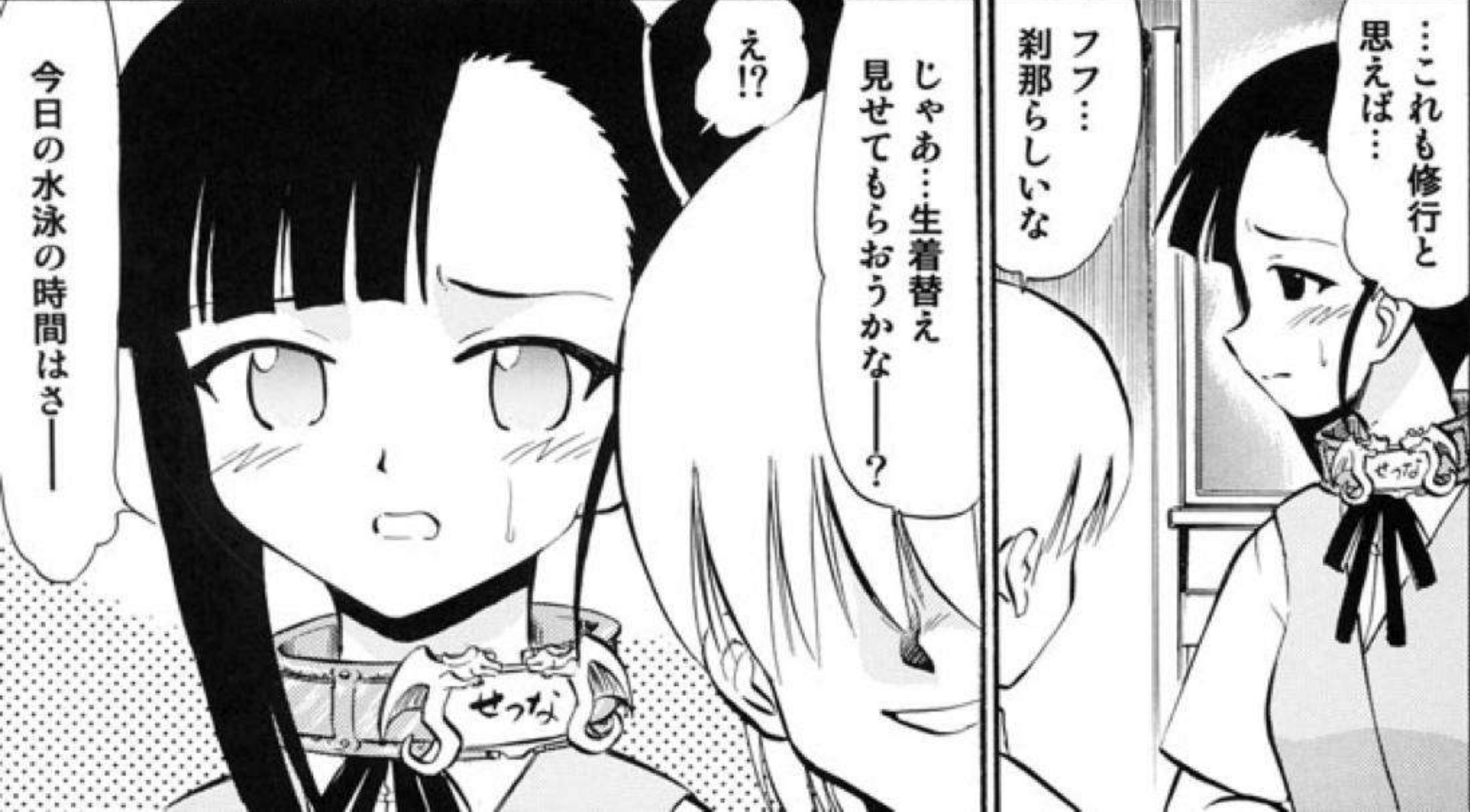
へっ+



フフ 逆らいたくても
逆らえないのは...

つらいよな
刹那

くっ...うっ



...これも修行と
思えば...

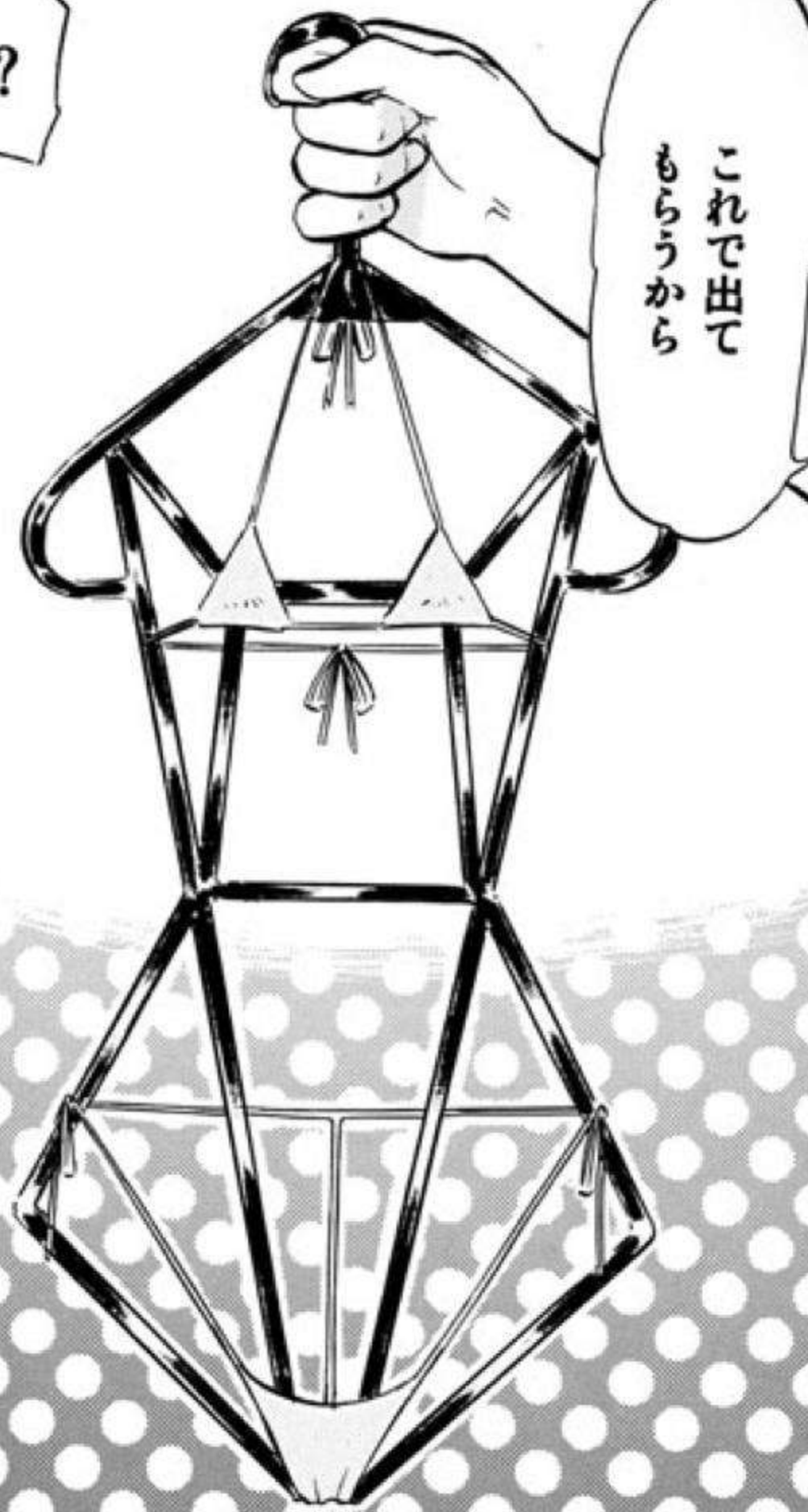
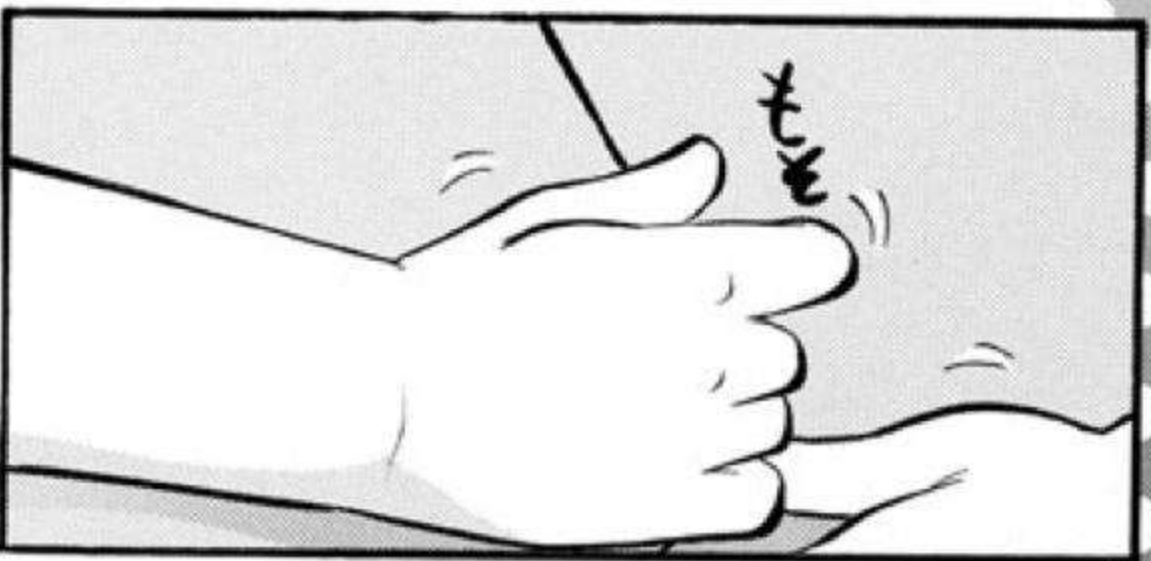
フフ...
刹那らしいな

じゃあ...生着替え
見せてもらおうかな...?

え!?

今日の水泳の時間はさ—

せつな



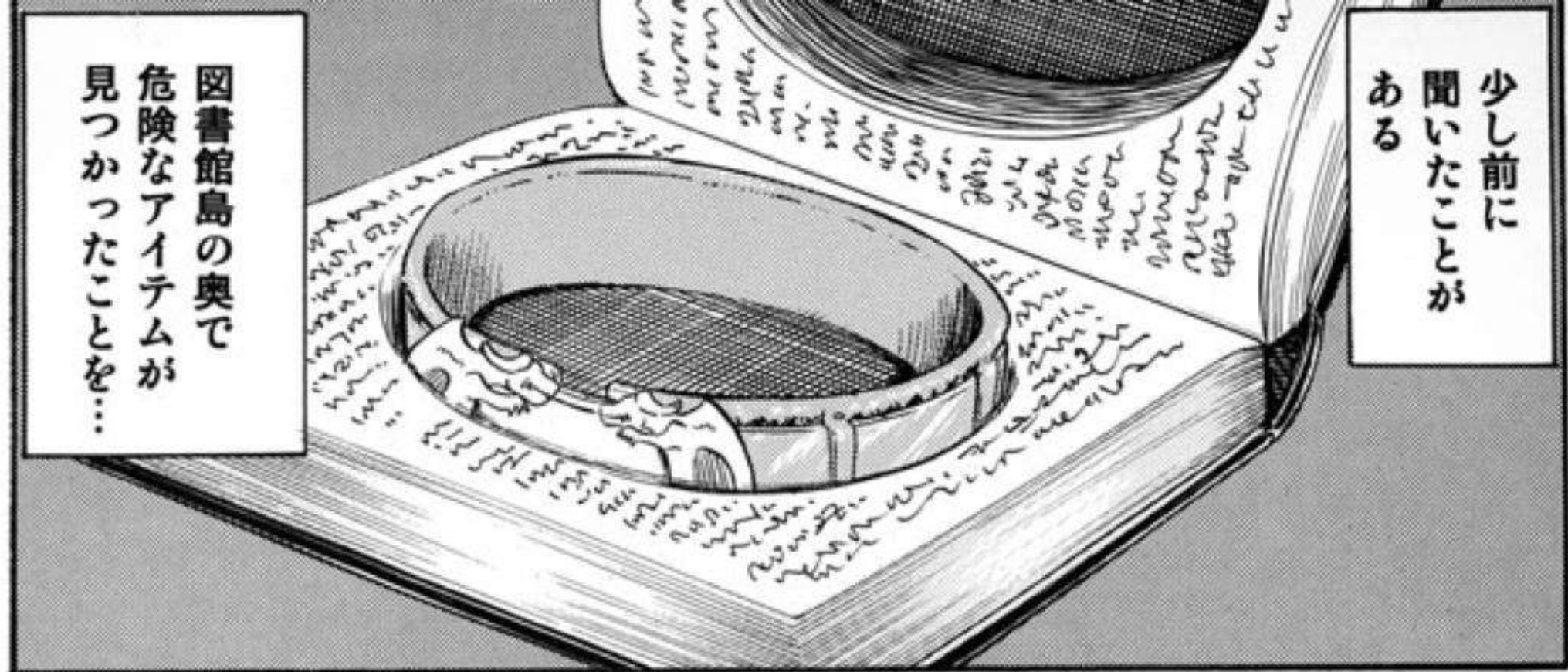
彼が図書館島の
貸し出し禁止の場所
から持ち出したという
…この



「従属の首輪」
のセイで……



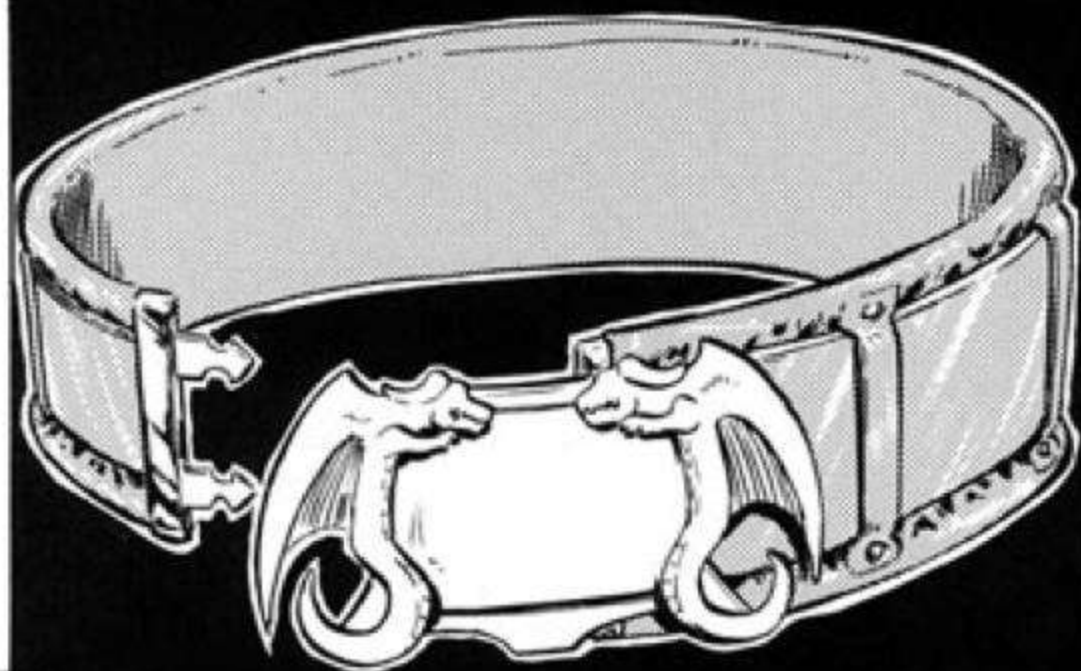
少し前に
聞いたことが
ある



図書館島の奥で
危険なアイテムが
見つかったことを...

本をくり抜いた
中にあった
その首輪は...

首輪にはめた
ネームプレートに



想いを込めて名前を
書いた者が書かれた者の
肉体を、支配することが
出来るというつ

彼はその本を
手に入れ...

せつな

首輪のプレートに
私の名前を
書いたのだ...

ばさっ



.....

今は不本意ながら
彼のいいなりに
なっているが…

どんなモノにも
必ず弱点は
あるはず…



それを見つげさえすれば
…こんな屈辱的な
状況などは…



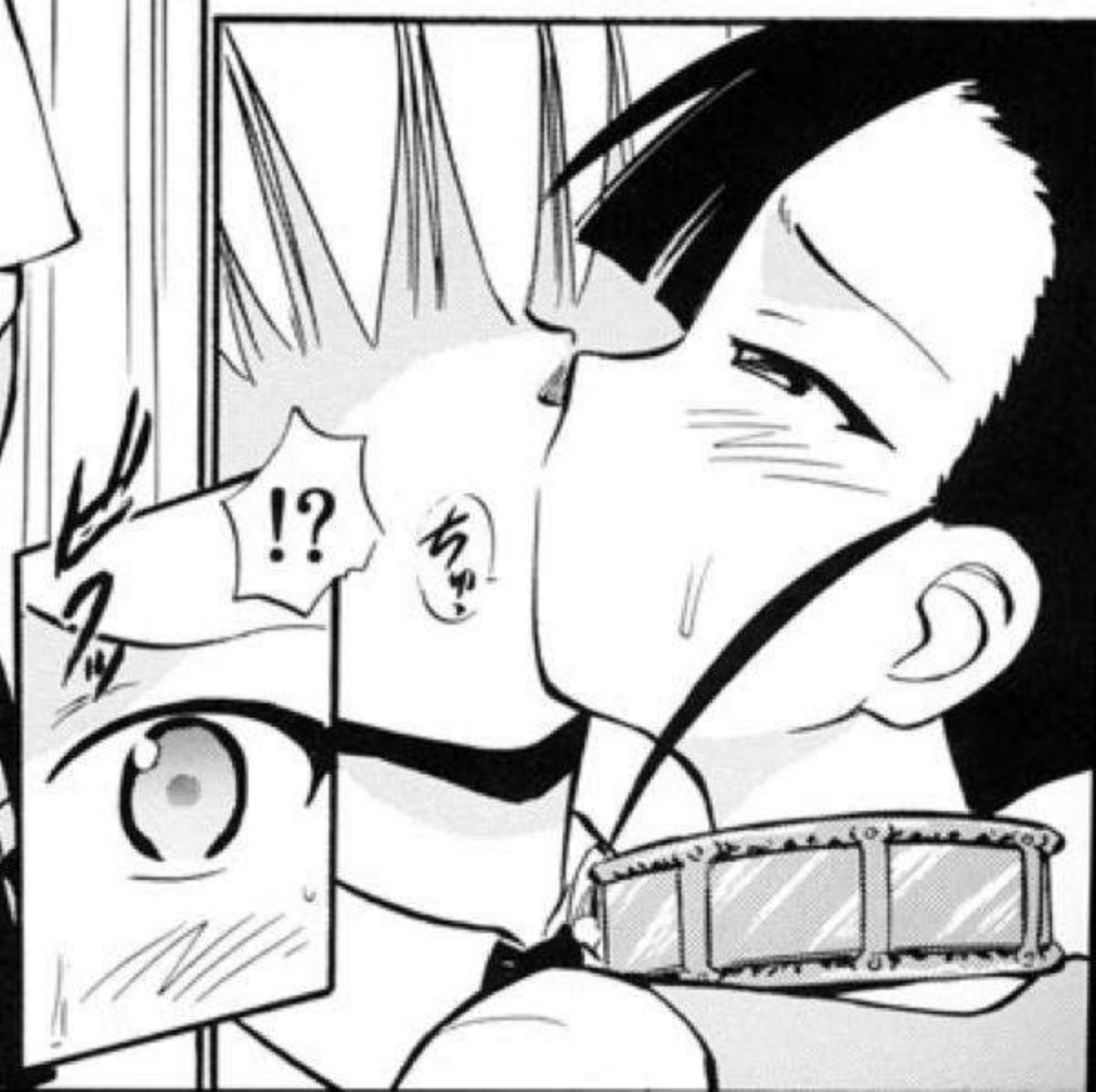


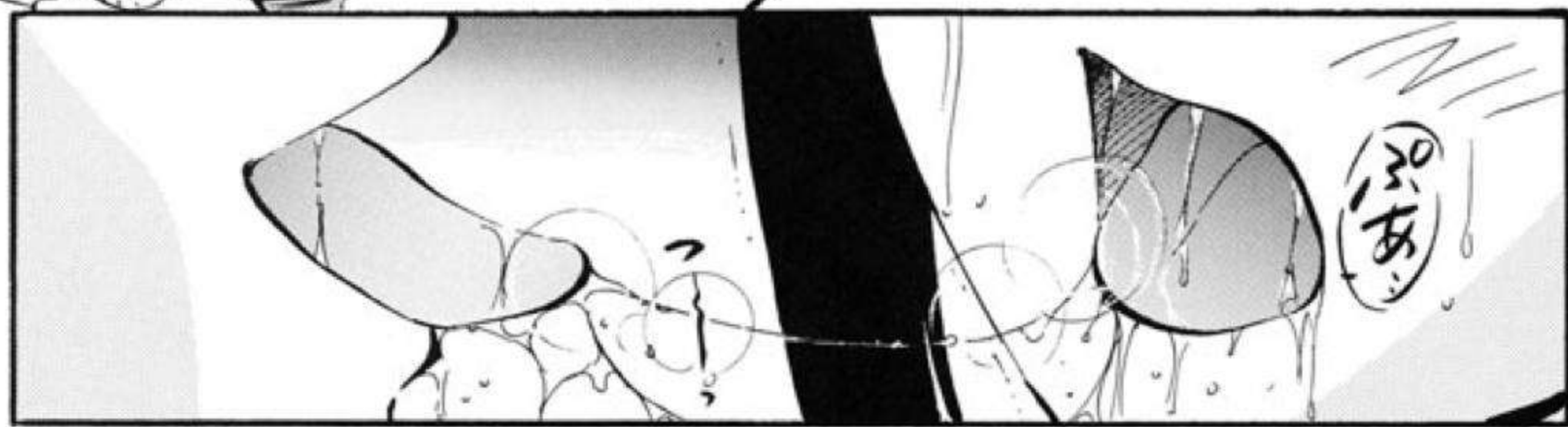
そして…

彼の要求は
次第にエスカレート
していった…

さあ、刹那
いつものようにキス
しておくれ

…はい…









おっしり

おっしり

おっしり

おっしり

おっしり

おっしり

おっしり

おっしり

そ...んな...

おっしり

口の中を...
汚された...

ふい~~~~
気持ちよかったー

おっしり

おっしり

ほんじゃ

次は――

そこでM字開脚して

スパッツ破いて
マンコ開けてくれるかな？

ドキ

彼の命令は
いつも…
加虐的だ
……

そうやって
私の心を
揺さぶってくる…

キ

70

79

キ



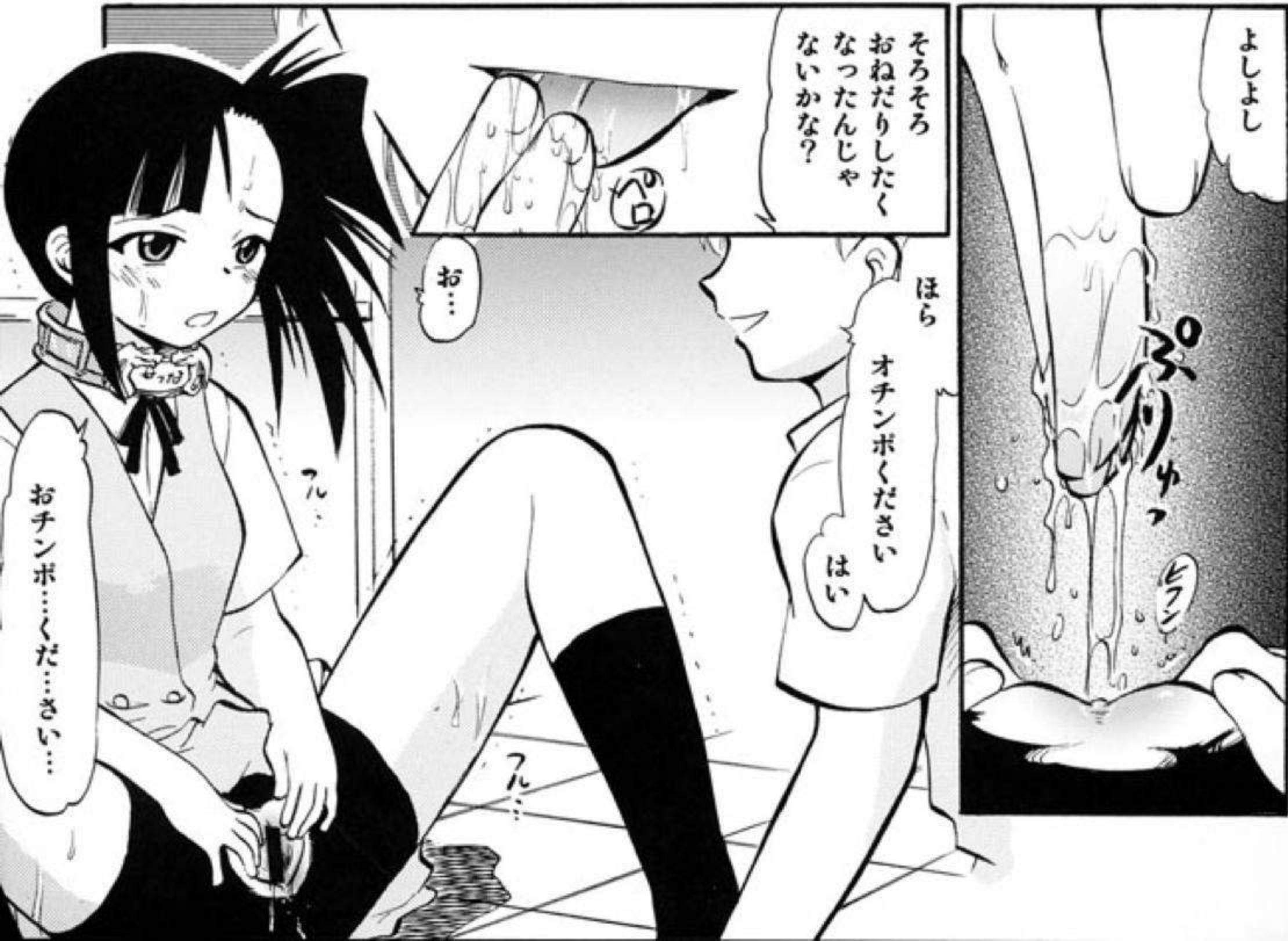
この男…どこまで私を愚弄すれば…

そんなこと…



よしよしいぞ？…少し濡れてるか？…







おはっ

気持ちいいぞー！
刹那の処女マン！！

やっぱり鍛えてるだけ
あって！！

せっな

すげー
締めつけたー！

お…男の…モノが！
私…のナカ…をー！！



おはっ

おはっ

おはっ

ふん



これからは
俺がいいと言うまで
ノーブラでいろよ

は…は…

カッ





どうだい刹那
俺のチンポはー？

最高だろー!?



いいだろー!?

…そんな…もの…



そんな…
ものに…

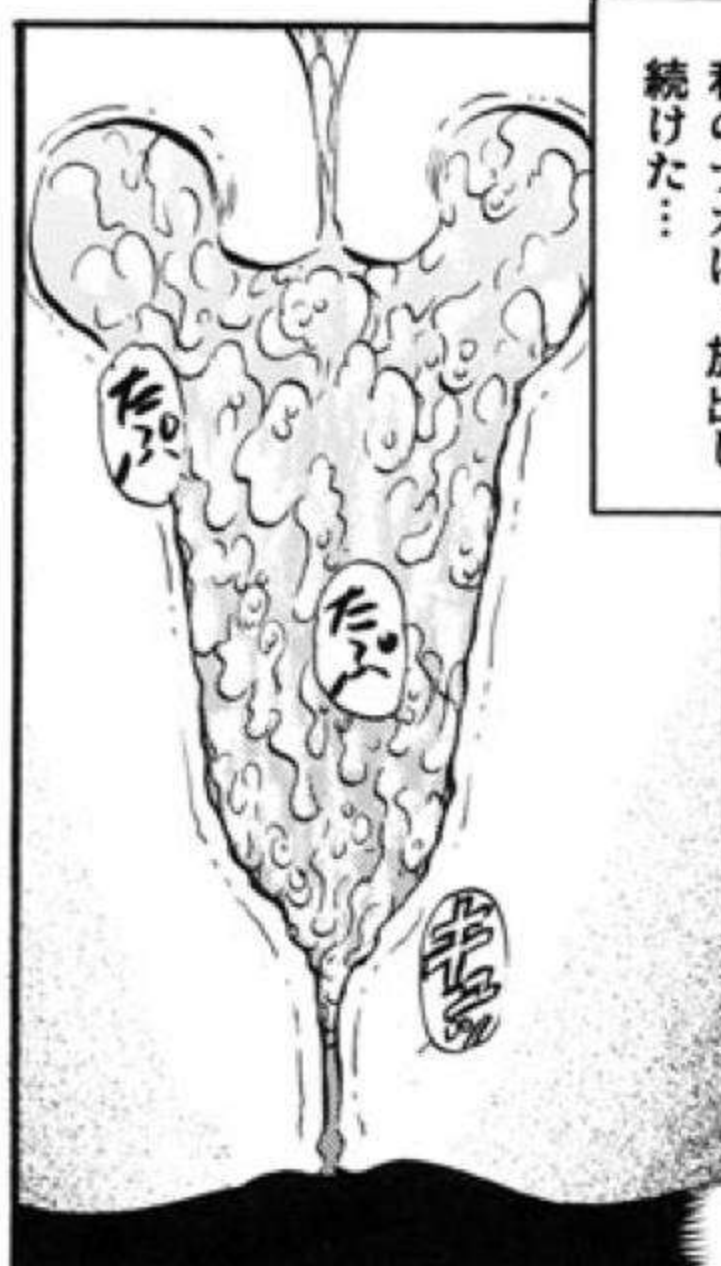
奥に出してやるからなー!!
いくぞー!!

おっ
り

負けて…たまるもの…かー

…負けて…





あの男は
私のナカに...放出し
続けた...



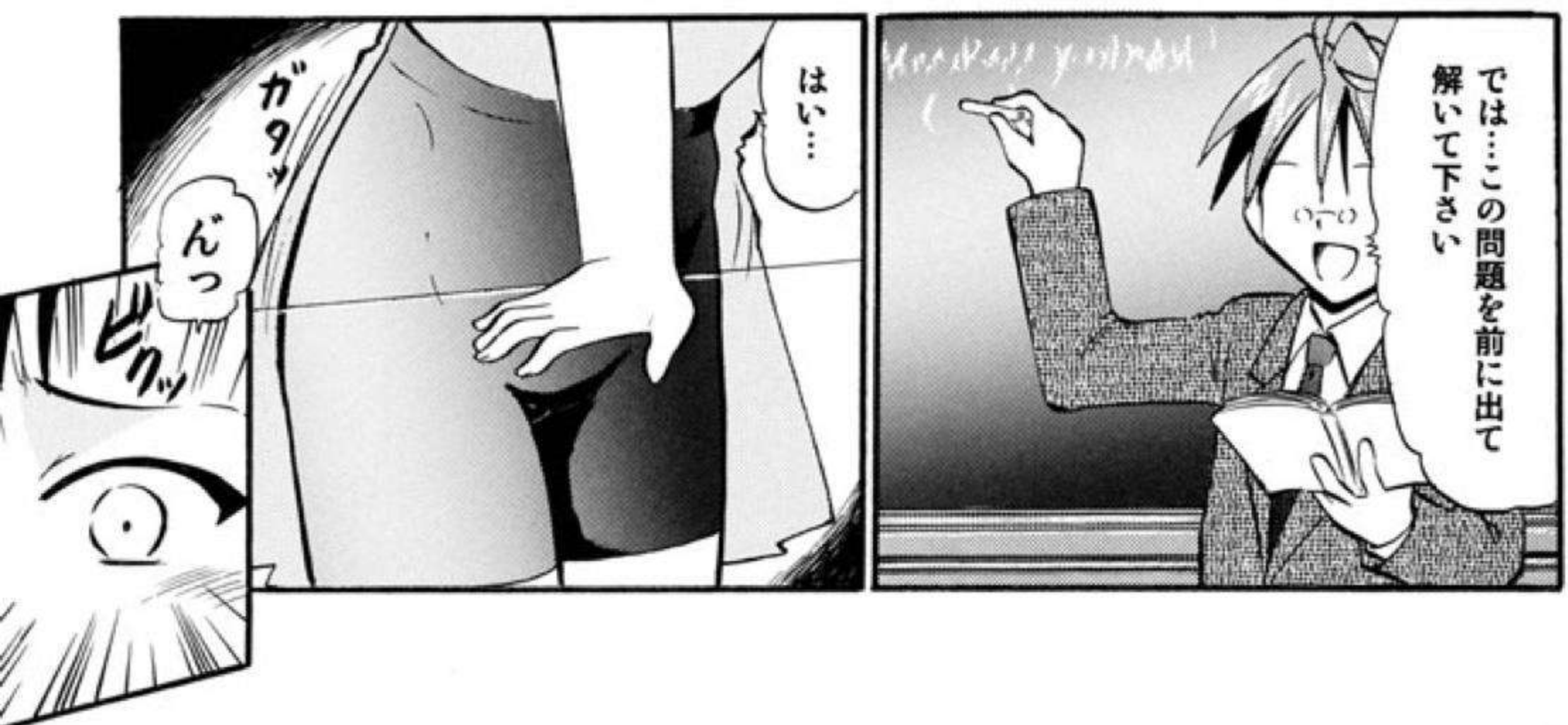
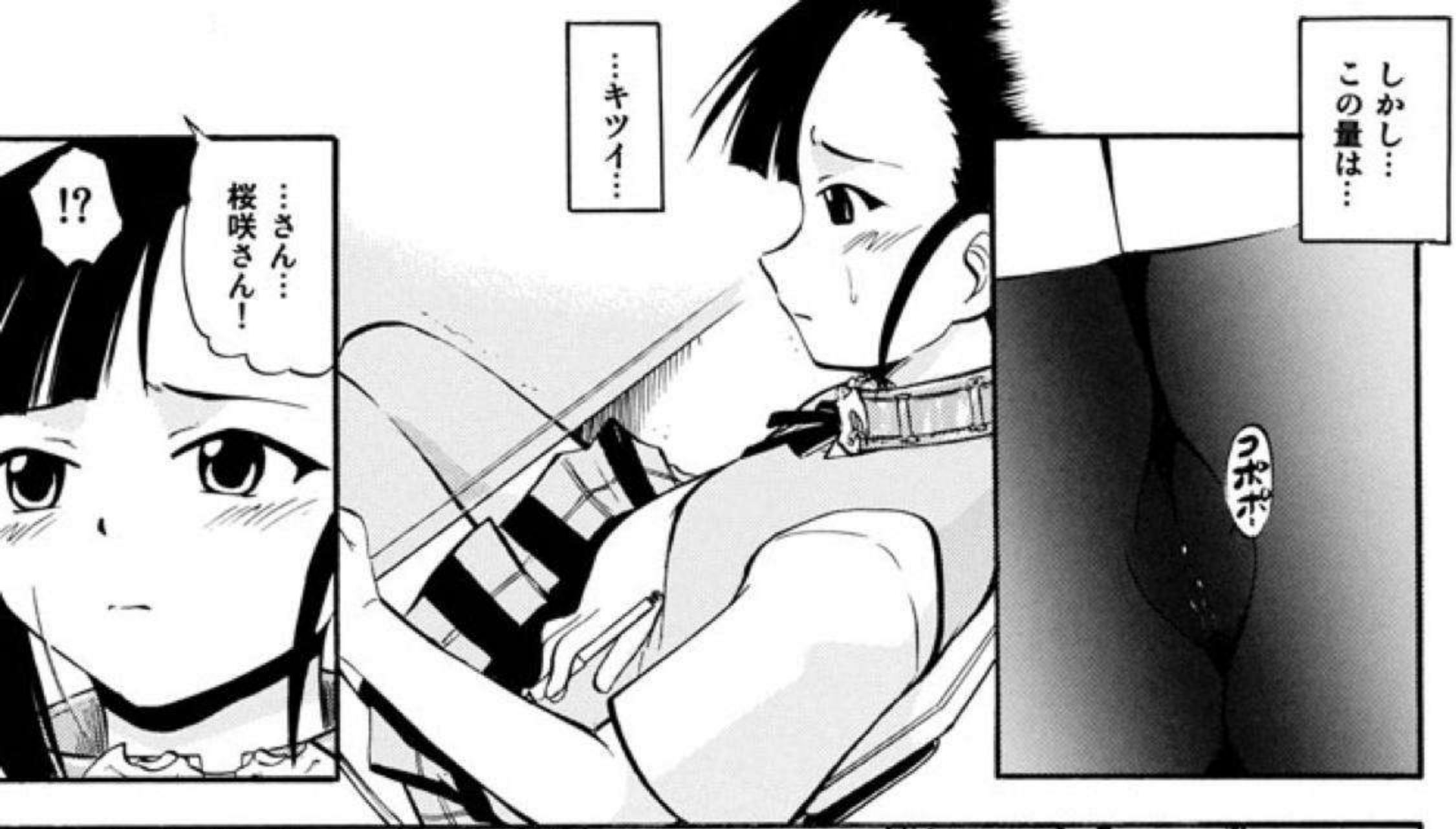
それから一週間

...そして



ナカの俺の子種...
絶対にこぼすなよ

は...は...



くあ…あ

立ち上がる…だけで…

う…
こぼれ…る…

んっ

う…一歩…と…

ナカで…こすれて…

カツ

はあ

はあ



あ...あふれる...

耐えろ...
耐えるんだ
刹那...

耐えろ...

...こんな...
...こんな...

私は...
負けない...

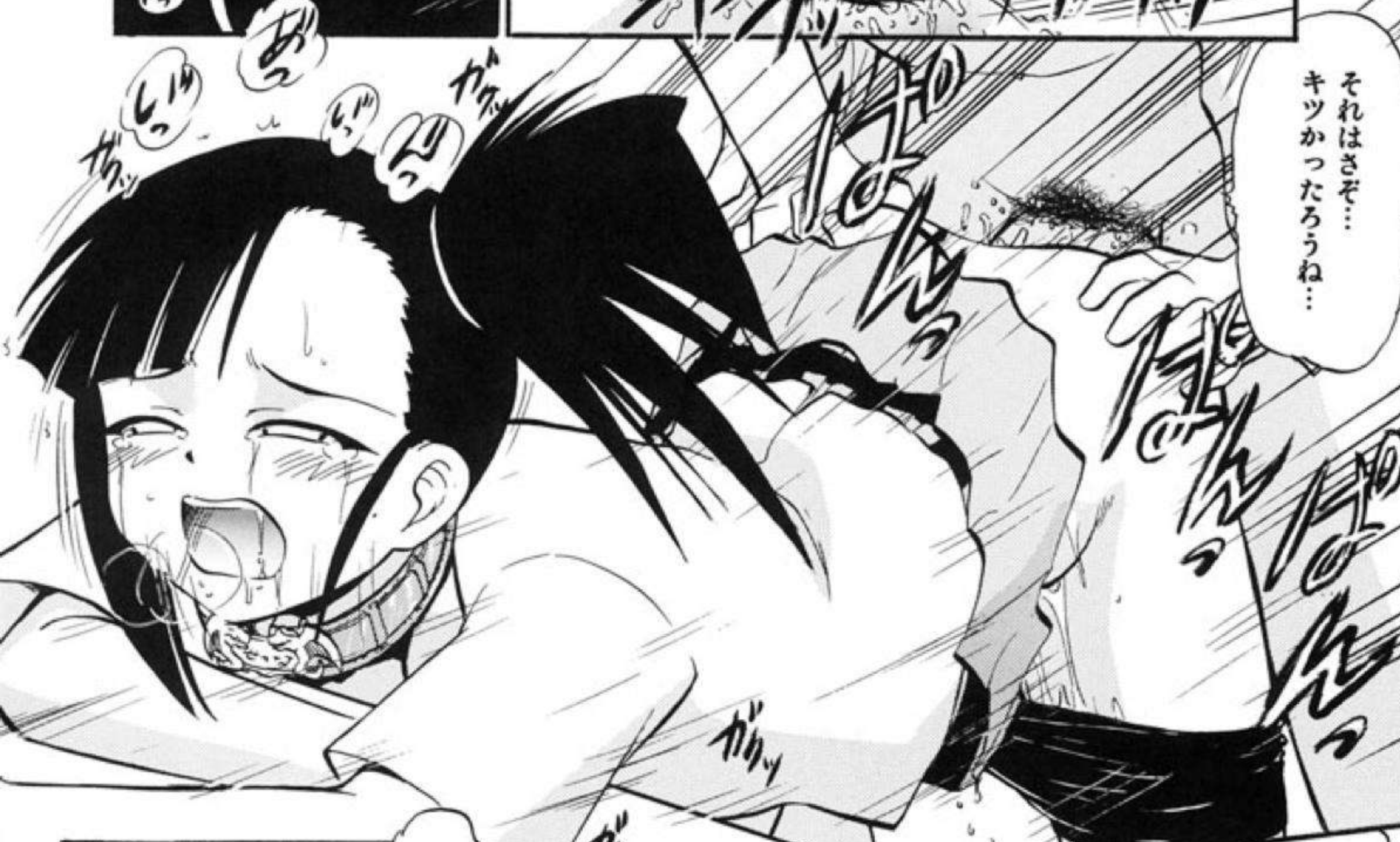
負けたりなんか...

キーン
フーン

カーン



フフフ…
そうか…



それはさぞ…
キツかったろうね…



そ…
そんなこと…

けど…それで感じて
しまったんじゃないのか?
刹那…

なあ!
なあ!なあ!

そうかなー？

だったらこの乳首の
おっ勃ち具合はどうなんだー？

マンコの滑りの良さも
俺の精液のせいだけでも
ないだろ？

あー

おっ

おっ

おっ

あー
おっ
おっ
おっ

ほらーどうなんだ？
判那!?判那!!

そ…そんな…

おっ
おっ
おっ

あー
おっ
おっ



そんな……こと……
あるはず……



私……



そんな……な



あるはず……が……

ハハ
なんだよ！

乳首も！

クリトリスも！

ギチギチにおっ勃ってんじゃん！！

私



フフ…とんとん
いい具合になって
いくよ…刹那…



…私…

私…今…



感じて…しまっ…た？

はー
はー

さて…
次からはもっと

本格的に
やるかなっ…

…フフ

楽しみだ…

ニヤ

